



川と緑に囲まれた、自然豊かな好環境。

「スポーツの可能性を 地域活性化に活かし、 全世代が生き生き暮らす 町づくりを」

「大分七瀬ボーイズ」の監督でもある森さん。練習の後には子どもたちに勉強を教える役割も担う。「野球の指導をして勉強を教えて、やっていることは教員時代とほぼ同じ。違うのは人件費とか社会保険とか経理の分野が加わったこと、ボーナスがなくなったことくらいかな（笑）。ちなみにこの野球チームの出身者が、昨年プロ野球のドラフト会議で指名を受けた。彼の活躍もまた森さんの楽しみのひとつだ。

自身も根っからの野球少年だったのではと思いきや……。地元の小・中学校には野球部がなくてね。しょうがなくサッカー部（笑）。高校になってやっと念願の野球部に入部できたんです」。好きなスポーツを選べない無念さと高校から始めるのでは遅すぎるという経験から、Nクラブにはダンスや太極拳に至るまで、さまざまなスポーツを用意しているとのこと。

グラウンドに天然芝を取り入れたのも森さんのこだわり。芝を刈り、手入れをする姿を子どもたちに見せること、愛情をかけることで芝がきれいに育つことを教えることも、子どもたち

STEP 2 事業スタート スポーツだけではない 子どもたちの学びの場

Nクラブでは中学生の野球チーム「大分七瀬ボーイズ」の監督でもある森さん。練習の後には子どもたちに勉強を教える役割も担う。「野球の指導をして勉強を教えて、やっていることは教員時代とほぼ同じ。違うのは人件費とか社会保険とか経理の分野が加わったこと、ボーナスがなくなったことくらいかな（笑）。ちなみにこの野球チームの出身者が、昨年プロ野球のドラフト会議で指名を受けた。彼の活躍もまた森さんの楽しみのひとつだ。

自身も根っからの野球少年だったのではと思いきや……。地元の小・中学校には野球部がなくてね。しょうがなくサッカー部（笑）。高校になってやっと念願の野球部に入部できたんです」。好きなスポーツを選べない無念さと高校から始めるのでは遅すぎるという経験から、Nクラブにはダンスや太極拳に至るまで、さまざまなスポーツを用意しているとのこと。

グラウンドに天然芝を取り入れたのも森さんのこだわり。芝を刈り、手入れをする姿を子どもたちに見せること、愛情をかけることで芝がきれいに育つことを教えることも、子どもたち

STEP 3 今後の展望 独立リーグのチームを持って 地域を盛り上げたい

Nクラブを経営面で支援するものも Nspirits の役割。ゆえに利用者増加への取り組みは必須だ。30人までのスポーツ合宿が、食事代施設利用料として2800円という低い金額設定ながら、バイキング料理は地元素材でつくるバランスの取れた品々が並ぶので、利用者の満足度は高い。東九州自動車道の開通も要因となって、積極的な広報は行わずとも口コミだけで周知されてきている。ただし課題も残る。20〜30代の若い世代の利用が少ないことだ。この世代の利用が増えることは地域活性化にもつながりやすいため、バーベキュー大会やクリスマスパーティーなどターゲットを絞ったイベントで、クラブハウスの存在をアピールする。

Nクラブも Nspirits も同じく地域活性化が目的。森さんが描く究極の目標とは？「野球の独立リーグにチームを持つこと。地元も盛り上がるでしょう。10年以内に叶えたいですね」。過疎化や少子高齢化が進む地方こそ、これからの日本を担う子どもたち

Profile



株式会社 Nspirits 代表取締役 森慎一郎さん

公立中学校の保健体育の教員のかたわら、ボランティアでNPO法人七瀬の里Nクラブに携わる。定年を待たずして退職し、2015年に株式会社Nspiritsを設立。

Point of note

■ 地元素材のバイキング



野津原にある「農家レストラン&カフェ あめがたや」は、築100年以上になる自宅を開放し、自宅菜園の野菜と山菜を中心に地元素材でつくった手づくりの味を提供する古民家レストラン。クラブハウス内のバイキングには、あめがたやの惣菜が並ぶ。ここにも森さんの地元へのこだわりがある。クラブハウス内でバイキングを味わったあとは、ここでしばしの雑談を。これも利用者の楽しみ。



会社概要
所在地：大分県大分市大字野津原 397
業種：その他のサービス業（スポーツ施設）
資本金：300万円
設立：2015年4月
従業員数：3名

株式会社 Nspirits (エヌスピリッツ)

<http://daisyphoto.tank.jp/>
(参考：NPO法人七瀬の里NクラブのHP)

平成の大合併により県庁所在地である大分市へ編入した野津原。ここでは豊かな自然とのんびりと流れる時間のなかでスポーツによる町づくりが行われている。



STEP 1 創業のきっかけ
地域活性化を
企業の立場でサポートするために

家族連れで賑わう郊外の大型複合商業施設から車でわずか10分。のどかな田園風景が広がる野津原にクラブハウスが完成した。NPO法人七瀬の里Nクラブの活動拠点だ。Nクラブは野球、サッカー、テニスなど約20のサークルがある総合型地域スポーツクラブで、2004年の立ち上げから11年、現在の会員数は800人を超える。同クラブのゼネラルマネージャーも務める森慎一郎さんは、このクラブを企業の経営の観点から支えて地域の活性化を前進させようと、新たに株式会社 Nspirits を設立。29年勤めた公立中学の教員を早期退職しての決断だった。「教員を辞めると決めたのは開業の半年前」という早い展開を後押ししたのは日本政策金融公庫の創業支援だった。

「Nクラブの活動の幅を広げるのか、それとも新たに会社を立ち上げるのか悩んでいたが、資金面の相談を公庫にしたところ、新たな会社の立ち上げについても親身に対応してくれました。そこで新たな会社で事業を始めることにしたのです」。充実した教員生活から、意外なほどスムーズに次の人生へと舵を切った。

「Nクラブの活動の幅を広げるのか、それとも新たに会社を立ち上げるのか悩んでいたが、資金面の相談を公庫にしたところ、新たな会社の立ち上げについても親身に対応してくれました。そこで新たな会社で事業を始めることにしたのです」。充実した教員生活から、意外なほどスムーズに次の人生へと舵を切った。

このための豊かな教育現場が必要だ。高齢者の生きがいになるコミュニティも欠かせない。スポーツの可能性と野津原のポテンシャルを活かした挑戦はまだ始まったばかりだ。